

# 第40期 定時株主総会 招集ご通知

## 日時

2023年3月23日(木曜日) 午前10時  
(受付開始：午前9時)

## 場所

新大阪ブリックビル 3階 会議室  
大阪市淀川区宮原一丁目6番1号  
(末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください。)

## インターネットまたは書面による議決権行使期限

2023年3月22日(水曜日)  
午後5時15分まで

法令に基づき書面交付請求をいただいた株主様には、本株主総会招集ご通知を書面にて交付いたします。なお、本株主総会におきましては、書面交付請求をいただいていない株主様にも同書面を送付いたします。

## 【経営理念】

「感謝」 「感動」 「共感」

- ・ 私達は、人と地球の健康に貢献し続けます。
- ・ 私達は、お客様から信頼され、感動を提供し続けます。
- ・ 私達は、明るく元気で、あたたかい会社づくりに挑戦し続けます。
- ・ 私達は、適正な利益の確保、健全な経営を維持し続けます。
- ・ 私達は、「ありがとう」を合言葉に、互いを認め、成長し続けます。

## 【会社方針】

私達は、先進的なテクノロジーを活用し、

国民の健康レベル向上に貢献する、

世の中に無くてはならない企業になります。

私達は、仕事を通じて幸せになれる企業を目指します。

<解説>

私達は電子カルテやレセコンと言った医療事務ソリューションベンダーから、「医療」「介護」、すなわち、国民の健康に寄与するソリューション提供に一枚岩となってチャレンジします。

さらに私達は唯一無二の企業を目指し、我々自身も心身共に健康であり、自己実現出来る企業を目指して参ります。

証券コード 4820  
(発信日) 2023年3月7日  
(電子提供措置の開始日) 2023年3月1日

株 主 各 位

大阪市淀川区宮原一丁目6番1号

**株式会社 EMシステムズ**

(登記上の商号 株式会社イーエムシステムズ)

代表取締役社長執行役員 國 光 宏 昌

## 第40期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第40期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

**新型コロナウイルス感染防止のため、本株主総会につきましては、適切な感染防止策を実施させていただきます。開催させていただくことといたしました。**

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第40期定時株主総会招集ご通知」として掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトアクセスのうえ、ご確認くださいようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト <https://emsystems.co.jp/ir/stock.html>



電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下の東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）にアクセスしていただき、「銘柄名（会社名）」に「イーエムシステムズ」または「コード」に当社証券コード「4820」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を選択のうえ、ご確認くださいようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



**なお、当日ご出席されない場合は、インターネットまたは書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、後述のご案内に従って2023年3月22日（水曜日）当社営業時間終了の時（午後5時15分）までに議決権を行使してくださいませようお願い申し上げます。**

敬 具

記

---

<b>1 日 時</b>	2023年3月23日（木曜日）午前10時（受付開始：午前9時）
<b>2 場 所</b>	大阪市淀川区宮原一丁目6番1号 新大阪ブリックビル 3階 会議室
<b>3 目的事項</b>	<b>報告事項</b> 1. 第40期（2022年1月1日から2022年12月31日まで） 事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の 連結計算書類監査結果報告の件 2. 第40期（2022年1月1日から2022年12月31日まで） 計算書類報告の件 <b>決議事項</b> <b>第1号議案</b> 剰余金の処分の件 <b>第2号議案</b> 取締役（監査等委員である取締役を除く。）8名選 任の件
<b>4 議決権の行使に ついてのご案内</b>	(1) インターネットによる議決権行使の場合 インターネットにより議決権を行使される場合には、6頁の「インター ネットによる議決権行使のご案内」をご高覧のうえ、2023年3月22日（水 曜日）午後5時15分までに行使してください。 (2) 書面による議決権行使の場合 書面により議決権を行使される場合には、5頁の「議決権行使書のご記入 方法のご案内」をご高覧のうえ、2023年3月22日（水曜日）午後5時 15分までに到着するようご返送ください。

---

以 上

- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。また、資源節約のため、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。
- ◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記インターネット上の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトにその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。
- ◎電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款第17条第2項の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面（本株主総会におきましては、書面交付請求をいただいていない株主様にも同書面を送付いたします。）には記載しておりません。
  - ・事業報告の「主要な事業内容」、「主要な事業所及び営業所等」、「使用人の状況」、「株式の状況」、「新株予約権等の状況」、「役員等賠償責任保険契約の内容の概要等」、「社外役員に関する事項」、「会計監査人の状況」、「業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況の概要」
  - ・連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」
  - ・計算書類の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」
  - ・連結計算書類に係る会計監査報告
  - ・計算書類に係る会計監査報告
  - ・監査等委員会の監査報告

従って、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面は、会計監査人が会計監査報告を作成するに際して監査をした連結計算書類及び計算書類の一部であり、監査等委員会が監査報告を作成するに際して監査をした事業報告、連結計算書類及び計算書類の一部であります。

#### <株主様へのお願い>

- ・会場受付付近で、株主様のためのアルコール消毒液を配備いたします。（ご来場の株主様は、マスクの持参・着用をお願い申し上げます。）
- ・会場入口付近で検温をさせていただき、発熱があると認められる方、体調不良と思われる方は、入場をお断りし、お帰りいただく場合がございます。
- ・株主総会の運営スタッフは、検温を含め、体調を確認のうえマスク着用で対応をさせていただきます。
- ・株主総会当日までの感染拡大の状況や政府等の発表内容等により上記対応を更新する場合がございます。インターネット上の当社ウェブサイト (<https://emsystems.co.jp>) より、発信情報をご確認くださいませよう、併せてお願い申し上げます。

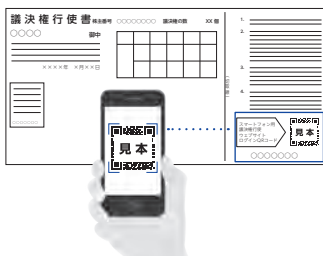


# インターネットによる議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などが不明な場合は、右記にお問い合わせください。

## 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

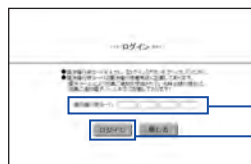
議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

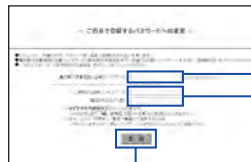
- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



「初期パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル  
電話番号：0120-652-031 (フリーダイヤル)  
(受付時間 9:00~21:00)

## 株主総会参考書類

### 議案及び参考事項

#### 第1号議案 剰余金の処分の件

#### 期末配当に関する事項

第40期の期末配当につきましては、当事業年度の業績並びに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

配当財産の種類	金銭
配当財産の割当てに関する事項 及びその総額	当社普通株式1株につき金 <b>8円</b> 配当総額 <b>565,197,208円</b> (注) 中間配当金として1株につき4円をお支払いいたしておりますので、年間の配当金は1株につき12円となります。
剰余金の配当が効力を生じる日	2023年3月24日



## 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）8名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）全員（7名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営体制の強化を図るため取締役1名を増員し、取締役8名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しまして、当社の監査等委員会は、全ての取締役候補者について適任であると判断しております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	当社における地位及び担当	
1	くにみつ こうぞう 國光 浩三	取締役最高顧問	再任
2	おおいし けんじ 大石 憲司	取締役会長	再任
3	くにみつ ひろまさ 國光 宏昌	代表取締役社長執行役員	再任
4	あおた げん 青田 玄	取締役専務執行役員経営基盤改革 本部長	再任
5	せき めぐみ 関 めぐみ	取締役執行役員管理本部長	再任
6	みやた たけし 宮田 武志	社外取締役	再任 社外 独立
7	かめい みわこ 亀井美和子	社外取締役	再任 社外 独立
8	あかばね ひでのり 赤羽根秀宜	—	新任 社外 独立

再任 再任取締役候補者 新任 新任取締役候補者 社外 社外取締役候補者 独立 証券取引所の定めに基づく独立役員



候補者番号

1

くに みつ こう ぞう  
國光 浩三

(1945年10月5日生)

再任

**【略歴、当社における地位及び担当】**

1980年 1月	当社設立、代表取締役社長	2015年 2月	㈱ブリック薬局代表取締役 (現任)
2001年 6月	益盟軟件系統開発(南京)有限公司董事長 (現任)	2015年10月	当社代表取締役会長兼CEO
2011年 6月	意盟軟件系統開発(上海)有限公司董事長 (現任)	2020年 4月	チョコ(㈱)代表取締役 (現任)
		2020年 6月	当社取締役最高顧問 (現任)

**【重要な兼職の状況】**

益盟軟件系統開発(南京)有限公司董事長  
 意盟軟件系統開發(上海)有限公司董事長  
 ㈱ブリック薬局代表取締役  
 チョキ(㈱)代表取締役

所有する当社の株式数

200,000株

在任年数

42年9か月

取締役会出席状況

14/14回

**取締役候補者とした理由**

國光浩三氏は、当社創業以来、長年にわたり当社グループの経営を指揮し、ビジネスモデルの確立による収益基盤の強化、継続的な事業成長のための経営革新など、グループ全体の成長を牽引してまいりました。同氏がこれまでの経歴で培った経験及び見識から、当社の業務執行の監督を行うに適任であると考え、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

2

お お い し けん じ  
大石 憲司

(1958年10月30日生)

再任

**【略歴、当社における地位及び担当】**

2006年 2月	当社入社、執行役員営業本部長	2019年 6月	当社取締役社長執行役員兼COO
2006年 6月	当社常務取締役執行役員営業本部長	2020年 6月	当社取締役会長 (現任)
2012年11月	当社専務取締役執行役員営業本部長	2020年 7月	チョコ(㈱)取締役
2015年10月	当社取締役社長兼COO	2021年10月	チョコ(㈱)取締役会長 (現任)
		2022年 5月	㈱グッドサイクルシステム取締役 (現任)

**【重要な兼職の状況】**

チョコ(㈱)取締役会長  
 ㈱グッドサイクルシステム取締役

所有する当社の株式数

485,600株

在任年数

16年9か月

取締役会出席状況

14/14回

**取締役候補者とした理由**

大石憲司氏は、当社取締役社長としての経験を活かし、2020年6月からは取締役会長として経営全般の監督、後継者育成を担い、その実績、豊富な経験及び経営に関する見識と能力を有することから、今後も同氏による当社グループの持続的な企業価値向上への貢献が期待できると判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

3

くにみつひろまさ  
**國光 宏昌**

(1974年6月29日生)

再任

**【略歴、当社における地位及び担当】**

2000年 3月	当社入社、益盟軟件系統開發(南京)有限公司總經理	2020年 6月	当社代表取締役社長執行役員(現任)
2002年 7月	当社取締役執行役員システム設計部長	2020年 7月	益盟軟件系統開發(南京)有限公司副董事長(現任)
2009年10月	当社取締役執行役員福岡支店長	2020年 7月	意盟軟件系統開發(上海)有限公司副董事長(現任)
2014年 6月	当社常務取締役執行役員チエーン薬局本部長	2020年 7月	チョキ(株)取締役(現任)
2018年 7月	当社常務取締役執行役員システム製品事業部長	2020年 7月	(株)EMテクノロジー研究所取締役(現任)

**【重要な兼職の状況】**

益盟軟件系統開發(南京)有限公司副董事長  
意盟軟件系統開發(上海)有限公司副董事長  
チョキ(株)取締役  
(株)EMテクノロジー研究所取締役

**取締役候補者とした理由**

國光宏昌氏は、当社入社以来、中国事業の立ちあげ、営業・開発部門に携わり、卓越した実績をあげており、またシステム開発部門を統括し、当社の成長を牽引してまいりました。2020年6月より代表取締役社長に就任し、当社グループの経営トップとして深い洞察力と強いリーダーシップをもって、成長戦略を着実に実行しております。これらの実績から今後も同氏は当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材であると判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。

所有する当社の株式数

2,003,100株

在任年数

21年9か月

取締役会出席状況

14/14回

指名報酬委員会出席状況

3/3回



候補者番号

4

あおたげん  
**青田 玄**

(1962年3月26日生)

再任

**【略歴、当社における地位及び担当】**

2008年 9月	当社入社、執行役員管理本部長	2018年 7月	当社常務取締役執行役員経営企画本部長
2009年 6月	当社取締役執行役員管理本部長	2020年 6月	当社取締役専務執行役員経営企画本部長
2009年10月	当社取締役執行役員中日本支社長	2020年 7月	当社取締役専務執行役員経営基盤改革本部長(現任)
2014年 6月	当社常務取締役執行役員管理本部長		
2016年 4月	当社常務取締役執行役員医科システム事業部長		

**取締役候補者とした理由**

青田玄氏は、経営管理、営業部門、医科システム事業部門を歴任し、豊富な経験と幅広い見識を有しております。また経営企画部門を統括し、当社の成長を牽引してまいりました。同氏がこれまでの経歴で培った経験及び見識から、当社の業務執行を行うに適任であると考え、引き続き取締役候補者とするものであります。

所有する当社の株式数

237,600株

在任年数

13年9か月

取締役会出席状況

14/14回



候補者番号

5

せき

関めぐみ

(1972年9月6日生)

再任

### 【略歴、当社における地位及び担当】

2001年10月	当社管理本部総務部経理課主任	2015年10月	意盟軟件系統開発(上海)有限公司監事(現任)
2004年7月	当社内部監査室主任	2017年6月	当社執行役員管理本部長
2011年4月	当社内部監査室室長	2020年6月	当社取締役執行役員管理本部長(現任)
2011年6月	当社常勤監査役	2020年7月	㈱EMテクノロジー研究所監査役(現任)
2015年10月	益盟軟件系統開発(南京)有限公司監事(現任)	2021年9月	㈱ブリック薬局監査役(現任)

### 【重要な兼職の状況】

益盟軟件系統開発(南京)有限公司監事  
 意盟軟件系統開發(上海)有限公司監事  
 ㈱ブリック薬局監査役  
 ㈱EMテクノロジー研究所監査役

### 取締役候補者とした理由

関めぐみ氏は、経営管理部門、内部監査部門を歴任し、当社監査役としての豊富な経験と経理財務部門での長年の経験で培った財務及び会計に関する高い専門性にに基づき、経営の意思決定と監督を適切に遂行できるものと判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。

所有する当社の株式数

49,000株

在任年数

2年9か月

取締役会出席状況

14/14回



候補者番号

6

みやた

宮田武志

(1964年12月18日生)

再任

社外

独立

### 【略歴、当社における地位及び担当】

1994年3月	総合メディカル(㈱)入社	2011年9月	スギホールディングス(㈱)入社
2001年4月	総合メディカル(㈱)執行役員 薬局事業部門統括	2012年3月	㈱スギ薬局取締役
2003年11月	㈱メディクオール代表取締役社長	2016年3月	㈱メディテール代表取締役 薬剤師(現任)
2004年4月	総合メディカル(㈱)常務執行役員	2021年3月	当社社外取締役(現任)
2004年6月	総合メディカル(㈱)取締役常務執行役員		

### 【重要な兼職の状況】

㈱メディテール代表取締役 薬剤師

### 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

宮田武志氏は、薬剤師資格保有のもと、薬局の店舗開発、運営、経営等の調剤事業に長年携わるとともに、特定保健指導事業会社の代表取締役社長を務めた経験もあり、調剤事業を含むヘルスケアビジネスに精通したその豊富な経験と専門性は、当社グループの企業価値向上に大きく寄与することを期待し、引き続き社外取締役候補者とするものであります。

所有する当社の株式数

一株

在任年数

2年

取締役会出席状況

14/14回

指名報酬委員会出席状況

3/3回



候補者番号

7

かめい みわこ  
亀井 美和子

(1964年10月31日生)

再任

社外

独立

**【略歴、当社における地位及び担当】**

1991年 4月	日本大学薬学部助手	2020年 4月	帝京平成大学薬学部教授・学部長（現任）
2002年 4月	日本大学薬学部専任講師	2020年 6月	（一社）日本私立薬科大学協会理事（現任）
2006年 4月	昭和大学薬学部教授	2022年 3月	当社社外取締役（現任）
2010年10月	日本大学薬学部教授		
2016年 6月	（公社）日本薬剤師会常務理事（現任）		
2018年 6月	（一社）千葉県薬剤師会理事（現任）		

所有する当社の株式数

一株

在任年数

1年

取締役会出席状況

11/11回

（2022年3月18日就任以降）

指名報酬委員会出席状況

1/1回

（2022年3月18日就任以降）

**【重要な兼職の状況】**

帝京平成大学薬学部教授・学部長  
（公社）日本薬剤師会常務理事  
（一社）千葉県薬剤師会理事  
（一社）日本私立薬科大学協会理事

**社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要**

亀井美和子氏は、薬剤師、臨床検査技師の資格保有のもと、長年薬学及び薬業に携わるとともに、大学教授として培った高度な専門知識と見識を有しており、実践的な視点から当社の経営への助言や監督をしていただくことを期待し、引き続き社外取締役候補者とするものであります。また、同氏は、過去に会社の経営に直接関与された経験はありませんが、上記の理由から社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断いたします。



候補者番号

8

あかばね ひでのり  
**赤羽根 秀宜**

(1975年2月21日生)

新任 **社外** **独立**

### 【略歴、当社における地位及び担当】

2009年12月	弁護士登録、中外合同法律事務所 弁護士 (現任)	2015年10月	(株)ジャスリード代表取締役 (現任)
2013年 4月	東京薬科大学薬学部非常勤講師	2016年 4月	(株)agt社外取締役
2015年 2月	(一社)薬局共創未来人材育成機構理事 (現任)	2016年 5月	(株)グッドサイクルシステム社外取締役 (現任)
2015年 3月	(一社)スマートヘルスケア協会理事 (現任)	2018年 6月	(株)ソフィアホールディングス社外取締役 (現任)
一株 2015年 4月	帝京大学薬学部非常勤講師 (現任)		

所有する当社の株式数

一株

### 【重要な兼職の状況】

中外合同法律事務所 弁護士  
 (一社)薬局共創未来人材育成機構理事  
 (一社)スマートヘルスケア協会理事  
 帝京大学薬学部非常勤講師  
 (株)ジャスリード代表取締役  
 (株)グッドサイクルシステム社外取締役  
 (株)ソフィアホールディングス社外取締役

### 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

赤羽根秀宜氏は、弁護士及び薬剤師としての高度な専門知識と幅広い見識を有しており、その双方の知識と豊富な経験から当社の経営全般に対し、有益な助言と監督を行っていただけるものと期待し、新たに社外取締役候補者とするものであります。

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 宮田武志氏、亀井美和子氏及び赤羽根秀宜氏は、社外取締役候補者であります。
3. 宮田武志氏及び亀井美和子氏は、現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任年数は本総会終結の時をもって宮田武志氏が2年、亀井美和子氏が1年となります。
4. 当社は、定款において、社外取締役との間で、善意にしてかつ重大なる過失がないときは、法令が定める額を限度として責任を負担する契約を締結することができる旨を定めております。当社は宮田武志氏及び亀井美和子氏との間で当該責任限定契約を締結しており、両氏の再任が承認された場合には、両氏との当該責任限定契約を継続する予定であります。また、赤羽根秀宜氏の選任が承認された場合は、同氏と当社との間で当該責任限定契約を締結する予定です。
5. 宮田武志氏及び亀井美和子氏は当社の社外役員の独立性判断基準に適合し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしております。両氏の再任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定であります。
6. 赤羽根秀宜氏は当社の社外役員の独立性判断基準に適合し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしております。本議案をご承認いただけることを条件として、同氏を独立役員として同取引所に届け出る予定であります。
7. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主代表訴訟、第三者訴訟等の結果、業務遂行上の過失等を理由とする法律上の損害賠償責任に関わる損害を被保険者が負担することとなった場合、その損害を当該保険契約により填補することとしております。その保険料は当社が全額負担します。既に当該保険契約の被保険者となっている候補者については、就任後も引き続き被保険者となり、現在被保険者ではない候補者については、取締役に就任した時点で、当該保険契約の被保険者に含まれます。

以上

【ご参考】 第2号議案が承認されたのちの経営体制（予定）

氏名	役職	社外独立	指名報酬委員	監査等委員	専門性と経験							
					経営戦略	財務・会計・ファイナンス	法務・リスクマネジメント	サステナビリティ	業界の知見	人事・人材開発	DX・IT・セキュリティ	営業・マーケティング
國光 浩三	取締役 最高顧問				●				●	●		
大石 憲司	取締役 会長				●				●			●
國光 宏昌	代表取締役 社長執行役員		○		●			●			●	●
青田 玄	取締役 専務執行役員							●		●	●	
関 めぐみ	取締役 執行役員					●	●			●		
宮田 武志	取締役	○	○						●			●
亀井美和子	取締役	○	○						●		●	
赤羽根秀宜	取締役	○	○					●	●		●	
松原 康博	取締役			○		●	●					
松田 繁三	取締役	○	○	○			●					
岡本しのぶ	取締役	○	○	○		●						

※特に期待する分野を3つまで（社長においては4つまで）記載しております。



# 事業報告

(2022年1月1日から  
2022年12月31日まで)

## 1. 企業集団の現況

### (1) 当事業年度の事業の状況

#### ① 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種などの進行により、一部では景気回復の兆しがあったものの、世界情勢の混乱や急激な円為替相場の変動に伴う全面的な資源高、物価上昇など懸念材料も多く不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先である薬局業界におきましては、2022年4月の医療制度改定が後押しに、医療機関などの窓口でマイナンバーカードまたは健康保険証により、オンラインにて資格情報を確認できるシステムの導入が2023年4月の原則義務化（2023年9月まで経過措置が適用）に向け、加速しております。更に、2023年1月よりオンライン資格確認システムを利用し、現在紙で行われている処方箋の運用を電子で実施する仕組みの開始など医療分野のデジタル化に対応する動きがより一層強まります。その中、当社グループはオンライン資格確認システム設置に必要な部材、人員を確保のうえ、導入予定のお客様への設置を拡大しております。

また、当社グループは2022年7月に介護/福祉事業所向けの業務支援システム「MAPs for NURSING CARE」を発売し、2022年12月に薬局向け業務支援システム「MAPs for PHARMACY DX」のサービスを開始いたしました。それに合わせ、当社グループの認知度向上と次世代製品MAPsシリーズの拡販を図るため、視聴率が高いFIFAワールドカップと年末TV番組に当社グループ初のTVCMを行いました。今後も医療介護分野の“DX”を支えるべく、市場シェアの拡大に向けて社内組織体制の再構築とデジタルマーケティングを実施してまいります。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高16,919百万円（前期比17.2%増）、営業利益2,395百万円（同28.1%増）、経常利益2,791百万円（同7.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,893百万円（同3.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### (調剤システム事業)

調剤システム事業につきましては、オンライン資格確認システムの導入設置拡大による初期売上高及びお客様数の増加に伴う課金売上高が増加しております。

当社は、薬局の急激な変化に対応し、薬局の“DX”による患者サービスを中心とした薬局経営を

支援するため、2019年にリリースした「MAPs for PHARMACY」のコンセプトリニューアルを通じて、「MAPs for PHARMACY DX」のサービスを開始いたしました。

この結果、当連結会計年度の調剤システム事業は、売上高13,530百万円（前期比20.5%増）、営業利益3,031百万円（同63.6%増）となりました。

#### （医科システム事業）

医科システム事業につきましては、全国的な販売チャネルの拡充を図るべく、クリニックの市場開拓を従来の手法に加え、Webマーケティングを活用し幅広いアプローチを行っております。

オンライン資格確認システムの導入設置拡大により初期売上高の増加に加え、「MAPs for CLINIC」などの導入によるお客様数の着実な増加により、課金売上高も順調に伸びております。一方、医科システム市場におけるシェア拡大に向けた取り組みにより、販管費も増加しております。

この結果、当連結会計年度の医科システム事業は、売上高2,202百万円（前期比12.5%増）、営業損失409百万円（前期営業利益22百万円）となりました。

#### （介護/福祉システム事業）

介護/福祉システム事業は、ライセンス数の増加による課金売上高は堅調に推移しておりますが、前期に大型案件の受注があったため、初期売上高は減少しました。また、「MAPs for NURSING CARE」の発売に伴う減価償却が開始したと共に、販売拡大に向けた取り組みにより、販管費も増加しております。

この結果、当連結会計年度の介護/福祉システム事業は、売上高539百万円（前期比3.6%減）、営業損失211百万円（前期営業損失12百万円）となりました。

#### （その他の事業）

子会社のキャッシュレス事業においては、売上高は増加しましたが、薬局事業においては新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上高及び営業利益は共に減少しております。

この結果、当連結会計年度のその他の事業は、売上高713百万円（前期比1.1%減）、営業損失42百万円（前期営業損失27百万円）となりました。

（上記セグメント別の売上高及び営業利益（損失）は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。）

## 【ご参考】サステナビリティに関する当社の取り組み

当社グループでは、「サステナビリティ基本方針」に基づき、ESG（環境・社会・企業統治）に関する取り組みを着実に推し進めております。

2022年2月に策定した重要課題（マテリアリティ）の1つである「“ありがとう”をつなぐ信頼関係の構築」の取り組みでは、2022年3月に健康経営優良法人に初めて認定されるなど、従業員の健康維持・増進活動やウェルビーイングの実現に注力いたしました。健康経営優良法人認定後も、「健康状態にかかわらず全従業員に対する疾病の発生予防」をテーマとし、ヘルスケアウォーキングイベントの企画やグループ子会社の薬局健康教室の開催を通じ、健康経営を通じて解決したい経営課題として設定した「労働生産性の向上」と「従業員エンゲージメントの向上」に向けた取り組みを強化いたしました。

また、同じく重要課題の1つである「“ありがとう”をつなぐ環境への取り組み」については、温室効果ガス排出量削減のための取り組みとして、2022年度より各排出量の算出を行うと共に、事業活動における気候変動への対策を強化しております。どこでも勤務が継続できる働き方の検討や、電子契約の積極的な活用を推進し、必ずしも車両の運転が必要ではない業務については代替の移動手段を検討するなど、様々な側面から環境に配慮した事業活動の展開を実施しております。

また、情報開示の充実の面においては、2021年12月に賛同を表明した「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」における提言を元に、気候関連における財務影響の把握に着手いたしました。2022年12月には気候変動関連リスク及び機会に関する「ガバナンス」、「戦略」、「リスク管理」、「指標・目標」の4つの分野をより詳細に記述し、シナリオ分析結果と今後の見通しについて当社ウェブサイト上での開示を行いました。

パートナーシップをテーマに重要課題として掲げている「“ありがとう”でつなぐ価値共創」では、新たな取り組みとして2022年7月より当社のお客様向け通信販売サイト「EMオンラインSHOP」におけるポイント寄付の受付を開始いたしました。当通信販売サイトでは、ご利用のお客様が保有するポイントを活用して寄付を選択できるようになり、当社は寄付額に一定額を加算した上で取りまとめを行い、一括で寄付を実施いたします。これにより、お客様と当社の共創により社会貢献活動が行える仕組みを構築いたしました。

これらのサステナビリティに関する取り組みを積極的に進めた結果、当社は2022年に「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」と「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に初めて選定されました。

## (2) 財産及び損益の状況

区 分	第 37 期 (2020年3月期)	第 38 期 (2020年12月期)	第 39 期 (2021年12月期)	第 40 期 (当連結会計年度) (2022年12月期)
売上高 (百万円)	14,023	9,660	14,436	16,919
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,393	1,062	1,829	1,893
1株当たり当期純利益 (円)	19.74	14.95	25.72	26.75
総資産 (百万円)	23,445	23,096	24,809	26,349
純資産 (百万円)	17,691	17,734	18,826	19,503
1株当たり純資産額 (円)	247.51	248.55	263.12	274.94

(注) 1. 第38期につきましては、決算期の変更に伴い、2020年4月1日から2020年12月31日までの9か月間となっております。

2. 当社は、2020年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。第37期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「1株当たり純資産額」を算定しております。

3. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第40期(当連結会計年度)の期首から適用しており、第40期(当連結会計年度)に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

## (3) 重要な子会社の状況 (2022年12月31日現在)

会社名	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
益盟軟件系統開発(南京)有限公司	150千米ドル	100%	ソフトウェアの開発
意盟軟件系統開發(上海)有限公司	160千米ドル	100%	ソフトウェアの開発
株式会社ブリック薬局	10百万円	100%	薬局の経営
株式会社ポップ・クリエーション	3百万円	100%	クリニック及び薬局向けシステムの販売
チヨキ株式会社	130百万円	70%	クリニック・薬局向けキャッシュレス決済システムの開発並びに運営 統計情報分析サービスの開発並びに運営
株式会社EMテクノロジー研究所	5百万円	100%	クリニック、薬局及び介護/福祉サービス事業者向けシステムの開発

#### (4) 対処すべき課題

新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中、医療・介護/福祉業界における改革が急務となっており、感染症対策や、医療DX活用等、クリニック・薬局については、より一層地域住民に対する重要な役割が期待されております。

また、毎年の診療報酬改定で薬価においては引き続き厳しい状況となり、薬局において対物業務から対人業務へのシフトが進み、患者に寄り添うサービスが求められております。

政府は、医療等分野におけるICT化の徹底的な推進を行う方針を示しており、その中において、マイナンバーカードを活用したオンライン資格確認システムや電子処方箋システムの導入を推進している状況であります。

ICTを活用することで、介護/福祉を含めた他職種での情報連携に対するニーズが今まで以上に高まることが予想されます。当社グループといたしましては、「共通情報システム基盤」“MAPsシリーズ”を通じて、クラウドシステムを活用した情報共有による安全性及び業務効率の向上の面から医療・介護/福祉従事者をより一層支援してまいります。

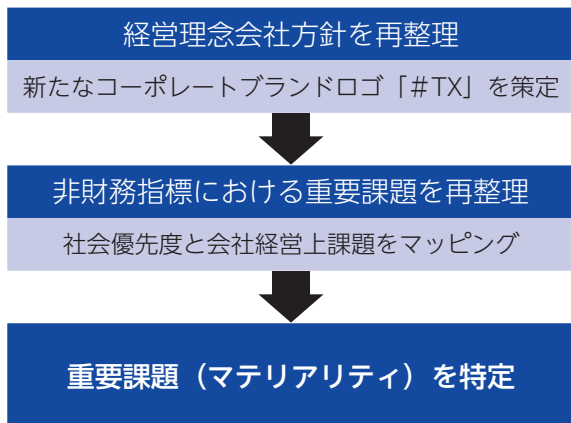
##### ○主な注力事項

- ・“MAPsシリーズ”の販売推進
- ・デジタルマーケティングの推進（ウェブサイトの更新、マーケティングツールの活用、動画によるPR、導入事例コンテンツの充実）
- ・国が推進するオンライン資格確認システム、電子処方箋システムの導入
- ・新組織体制でのSaaSビジネスの本格展開
- ・チェーン展開している法人への導入
- ・付加価値サービスの提供（ポータルサイト、分析サービス、キャッシュレス等）

【ご参考】

## ESG活動

▶ 「今より一歩、よりよい明日へ」をサステナビリティ活動の合言葉に



▶ 社会優先度と企業優先度をマッピングし、重要課題（マテリアリティ）を特定

重要課題 (マテリアリティ)	取り組み概要	具体的な取り組みの一例
1. 「ありがとう」をつなぐインフラ基盤の構築	<ul style="list-style-type: none"><li>安定したインフラとしてのシステム開発</li><li>継続したシステム提供を可能とするための人財育成</li><li>品質を担保する組織づくり</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>MAPsシリーズの開発・普及</li><li>医療情報連携サービス（EHR）の展開</li></ul>
2. 「ありがとう」をつなぐ信頼関係の構築	<ul style="list-style-type: none"><li>高度なセキュリティ対応</li><li>コーポレート・ガバナンスの強化</li><li>ウェルビーイングの実現</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>健康経営の推進</li><li>従業員エンゲージメントの向上</li><li>お客様との新たなコミュニケーション手法の確立</li><li>スポーツ振興活動</li></ul>
3. 「ありがとう」をつなぐ環境への取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>環境負荷の低減に配慮した製品開発</li><li>グリーンエネルギーの活用</li><li>環境負荷・気候変動に対応するリスク管理</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>エネルギー使用量の算出と低減目標の策定</li><li>TCFD提言への対応検討</li></ul>
4. 「ありがとう」でつなぐ価値共創	<ul style="list-style-type: none"><li>チーム医療の実現に寄与するシステム開発</li><li>更なる人々の健康と幸せの実現に寄与するサービスの提供</li><li>政府の目指す、DX実現への寄与と推進可能な人財の育成</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>人財育成プログラム</li><li>医療分野の先進的な学術研究への支援</li></ul>

## 2. 会社の現況

### 会社役員の様況

#### ① 取締役の様況 (2022年12月31日現在)

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の様況
取締役	國光浩三	最高顧問 益盟軟件系統開發(南京)有限公司董事長 意盟軟件系統開發(上海)有限公司董事長 株式会社ブリック薬局代表取締役 チヨキ株式会社代表取締役
取締役	大石憲司	会長 チヨキ株式会社取締役会長 株式会社グッドサイクルシステム取締役
代表取締役	國光宏昌	社長執行役員 益盟軟件系統開發(南京)有限公司副董事長 意盟軟件系統開發(上海)有限公司副董事長 チヨキ株式会社取締役 株式会社E Mテクノロジー研究所取締役
取締役	青田玄	専務執行役員 経営基盤改革本部長
取締役	関めぐみ	執行役員 管理本部長 益盟軟件系統開發(南京)有限公司監事 意盟軟件系統開發(上海)有限公司監事 株式会社ブリック薬局監査役 株式会社E Mテクノロジー研究所監査役
取締役	宮田武志	株式会社メディテール代表取締役 薬剤師
取締役	亀井美和子	帝京平成大学薬学部教授・学部長 公益社団法人日本薬剤師会常務理事 一般社団法人千葉県薬剤師会理事 一般社団法人日本私立薬科大学協会理事
取締役 (常勤監査等委員)	松原康博	
取締役 (監査等委員)	松田繁三	弁護士(松田・澤田法律事務所所長)
取締役 (監査等委員)	岡本しのぶ	公認会計士(寺戸しのぶ公認会計士事務所所長)

- (注) 1. 取締役 宮田武志氏及び取締役 亀井美和子氏は、社外取締役であります。  
 2. 取締役 宮田武志氏及び取締役 亀井美和子氏は、東京証券取引所の規則及び当社における社外役員の独立性に関する判断基準に定める独立役員であります。  
 3. 取締役 (監査等委員) 松田繁三氏及び取締役 (監査等委員) 岡本しのぶ氏は、社外取締役であります。



4. 取締役（監査等委員） 松田繁三氏は、弁護士の資格を有しており、法律及び財務に関する相当程度の知見を有しております。
5. 取締役（監査等委員） 岡本しのぶ氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
6. 取締役（監査等委員） 松田繁三氏及び取締役（監査等委員） 岡本しのぶ氏は、東京証券取引所の規則及び当社における社外役員の独立性に関する判断基準に定める独立役員であります。
7. 当社の監査等委員会については次のとおりであります。  
委員 松原康博氏、委員 松田繁三氏、委員 岡本しのぶ氏。なお、松原康博氏は常勤の監査等委員であります。監査等委員会の監査・監督機能を強化するため、また取締役からの情報収集及び重要な社内会議における情報共有並びに内部監査部門と監査等委員会との連携を図るため、常勤の監査等委員に選定しております。

## ② 取締役の報酬等

### イ. 取締役の報酬等の総額

区 分	報酬等の総額	報酬等の種類別の総額			対象となる 役員の員数
		基本報酬	業績連動報酬等	非金銭報酬等	
取締役（監査等委員を除く） （うち社外取締役）	224百万円 (5)	200百万円 (5)	-百万円 (-)	24百万円 (-)	7名 (2)
取締役（監査等委員） （うち社外取締役）	18 (6)	16 (6)	- (-)	1 (-)	4 (3)
合 計 （うち社外役員）	242 (11)	216 (11)	- (-)	26 (-)	11 (5)

- (注) 1. 上記には、2022年3月18日開催の第39期定時株主総会終結の時をもって退任した取締役（監査等委員）1名を含んでおります。
2. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。

### ロ. 非金銭報酬等の内容

非金銭報酬等として、取締役（社外取締役を除く）に対し、譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給しております。割り当ての際の条件等は「二. c：非金銭報酬等に関する方針」のとおりであります。なお、当事業年度中における交付状況は、「株式の状況 ⑤当事業年度中に職務執行の対価として当社役員に対し交付した株式の状況」に記載しております。

### ハ. 取締役の報酬等についての株主総会の決議に関する事項

取締役（監査等委員を除く）の報酬限度額は、2018年6月19日開催の第35期定時株主総会において、月額30百万円以内（うち社外取締役分月額3百万円以内。ただし、使用人分給与は含まない。）と決議いただいております。また、同株主総会において、上記とは別枠で、取締役（社外取締役及び監査等委員を除く）に対し、譲渡制限付株式付与のための報酬額として年額58百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員を除く）の員数は、10名（うち社外取締役1名）であります。

取締役（監査等委員）の報酬限度額は、2018年6月19日開催の第35期定時株主総会において、月額2百万円以内と決議いただいております。また、同株主総会において、上記と



は別枠で、取締役（監査等委員）（社外取締役を除く）に対し、譲渡制限付株式付与のための報酬額として年額2百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員）の員数は、3名（うち社外取締役2名）であります。

## 二. 取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針に関する事項

当社は、2021年3月17日開催の取締役会において、取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、二.において「取締役」という。）の個人別の報酬等の内容に係る決定方針を決議し、委員の過半数を独立社外取締役で構成する任意の指名報酬委員会の設置に伴い2022年3月18日開催の取締役会において、当該決定方針の内容を一部改訂しております。なお、当該取締役会の決議に際しては、あらかじめ決議する内容について指名報酬委員会に諮問し、答申を受けております。

取締役会は、当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等について、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が当該決定方針と適合していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針の内容の概要は、次のとおりであります。

### a：基本方針

当社の取締役の報酬は、会社業績との連動性を確保しつつ、持続的な企業価値向上を図るインセンティブとして役員貢献意欲・士気を高める報酬体系とし、個々の取締役の報酬の決定に際しては、職責や成果を反映した適正な水準とすることを基本方針としております。具体的には、業務執行取締役の報酬については、固定報酬としての基本報酬、非金銭報酬から構成されているものとします。

また、監督を担う社外取締役の報酬については、業務執行から独立した立場であることから、基本報酬として定める固定報酬のみにより構成されるものとします。

### b：基本報酬に関する方針

当社の取締役の基本報酬は、前年度の経営実績及び報酬実績を総合的に勘案し、取締役報酬規程に定める役位別報酬テーブルに基づき決定しております。

### c：非金銭報酬等に関する方針

非金銭報酬は、譲渡制限付株式を用いた株式報酬であり、業績及び役割等を基準としてその額を決定し、原則毎年一定時期に付与するものとしております。

### d：報酬等の割合に関する方針

職責、在任年数に応じて、他社水準、当社の業績、従業員給与の水準を考慮しながら、総合的に勘案して決定するものといたします。

## ホ. 取締役の個人別の報酬等の内容についての決定に関する事項

当社は、取締役（監査等委員を除く）の個人別の報酬等の内容について指名報酬委員会の答申を踏まえ、取締役会において決議するものとしております。また、指名報酬委員会については、その過半数を独立社外取締役としております。

取締役（監査等委員）の個人別の報酬等の内容については、株主総会で決議された報酬総額の範囲内で、取締役（監査等委員）の協議により基本報酬を決定しております。

## 連結貸借対照表

(2022年12月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>13,849</b>	<b>流動負債</b>	<b>4,944</b>
現金及び預金	8,881	支払手形及び買掛金	1,398
受取手形及び売掛金	2,761	未払金	957
商品及び製品	1,084	リース債務	35
原材料及び貯蔵品	0	未払法人税等	601
その他	1,123	未払消費税等	222
貸倒引当金	△1	賞与引当金	285
<b>固定資産</b>	<b>12,500</b>	契約負債	999
<b>有形固定資産</b>	<b>1,371</b>	その他	444
建物及び構築物	575	<b>固定負債</b>	<b>1,901</b>
土地	474	リース債務	74
リース資産	97	退職給付に係る負債	1,061
賃貸用資産	1	製品保証引当金	20
その他	222	長期預り保証金	745
<b>無形固定資産</b>	<b>2,323</b>	<b>負債合計</b>	<b>6,846</b>
ソフトウェア	1,574	<b>(純資産の部)</b>	
ソフトウェア仮勘定	461	<b>株主資本</b>	<b>19,329</b>
のれん	188	資本金	2,785
その他	99	資本剰余金	3,362
<b>投資その他の資産</b>	<b>8,805</b>	利益剰余金	15,199
投資有価証券	1,263	自己株式	△2,017
投資不動産	6,519	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>94</b>
敷金及び保証金	133	その他有価証券評価差額金	35
繰延税金資産	534	為替換算調整勘定	85
退職給付に係る資産	7	退職給付に係る調整累計額	△26
その他	358	<b>新株予約権</b>	<b>55</b>
貸倒引当金	△11	<b>非支配株主持分</b>	<b>23</b>
<b>資産合計</b>	<b>26,349</b>	<b>純資産合計</b>	<b>19,503</b>
		<b>負債・純資産合計</b>	<b>26,349</b>

## 連結損益計算書

(2022年1月1日から  
2022年12月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	
売上高		16,919
売上原価		8,644
売上総利益		8,275
販売費及び一般管理費		5,879
営業利益		2,395
営業外収益		
受取利息及び配当金	12	
不動産賃貸収入	1,055	
雑収入	14	1,083
営業外費用		
支払利息	4	
不動産賃貸費用	451	
持分法による投資損失	218	
雑損失	12	687
経常利益		2,791
特別損失		
固定資産除却損	2	2
税金等調整前当期純利益		2,789
法人税、住民税及び事業税	916	
法人税等調整額	△1	914
当期純利益		1,875
非支配株主に帰属する当期純損失(△)		△18
親会社株主に帰属する当期純利益		1,893

# 株主総会会場ご案内図

## 会場 新大阪ブリックビル 3階 会議室

大阪市淀川区宮原一丁目6番1号



### 交通のご案内

#### 最寄り駅

- ▶ JR 新大阪駅 北口 (新大阪阪急ビル) より…………… 徒歩約 3 分
  - ▶ 地下鉄御堂筋線新大阪駅①番出口階段上がる…………… 徒歩約 2 分
- ※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

### 株主の皆様へ

株主総会終了後の事業に関する説明会は、昨年同様、開催取り止めとさせていただきます。株主総会にご出席の株主様へのお土産も取り止めとさせていただきます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### TOPICS

条件を満たす株主様宛てに、別途ご優待品の申込書を郵送しております。株主優待制度につきましては、当社ウェブサイトをご確認ください。  
<https://emsystems.co.jp/ir/benefits.html>

